

研究課題：小児の経皮的腎生検における全身麻酔と鎮静との合併症の比較

1. 研究の目的

小児の経皮的腎生検における麻酔法は大きく静脈麻酔による鎮静と全身麻酔の2パターンがあり、全国的に統一された様式はありません。各施設で医療資源などの状況が異なることもあり、各施設に判断が任されています。一方当院では2015年を境に静脈麻酔による鎮静から全身麻酔での施術に切り替えており、両方の様式に多数の症例の蓄積がある数少ない医療機関です。そこで本研究では、経皮的腎生検を施行された患者様について鎮静と全身麻酔での診断、合併症や危険性を調査します。

2. 研究の方法

2013年以降に15歳以下で経皮的腎生検を施行された患者様に対して、電子カルテを用いて後方視的に研究します。

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日から西暦2022年7月31日まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録のみ

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

本研究の内容に関しては後に学会または誌上で発表し、公表します。

6. 研究組織

研究機関：独立行政法人埼玉県立小児医療センター

実施責任者：腎臓科 科長 藤永 周一郎

実施分担者：腎臓科 医長 大貫 裕太

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としま

せんので、2022年7月 31日まで下記の連絡先へお申出ください。
その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）